

店頭での取り寄せ・受け取りサービスを大幅拡充 オムニチャネル対応を加速

Made in Japan ならではの繊細な履き心地とデザイン性を兼ね備えた靴下を企画・販売するタビオ株式会社（本社：大阪市浪速区、代表取締役社長：越智勝寛、以下タビオ）は、2017年10月より、店頭での商品取り寄せサービスの対象を、業態とブランドを横断した全社的な規模に拡充。オンラインストアでの注文商品の店頭受け取りサービスの強化などとあわせ、オムニチャネル対応を一気に加速します。

<今回のサービス拡充の狙い>

これまで店頭での取り寄せサービスの対象は、それぞれの店舗の業態や取り扱いブランドに限られていました。またオンラインストアをご利用の際、店頭で商品を受け取ることができる業態や店舗にも制約がありました。このため今回、これらのサービスの対象や対応店舗を広げることで、お客さまの利便性を高めます。

また当社では、昨秋にオンラインストアと全業態共通の会員証アプリをリリースしましたが、今回、店頭での商品の取り寄せ・置きサービス拡充することで、オンラインストアと実店舗間のシームレスなサービスを実現するオムニチャネル対応が、一挙に加速することになります。

<拡充するサービスの概要>

●店頭取り寄せサービス

新たに開発した支援ツール（写真）を利用することで、店舗の業態や取り扱いブランドにかかわらず、当社取り扱いのプロパー商品全般を、それぞれの店頭でお取り寄せいただけるようになりました。

またお取り寄せいただいた商品の受け取りについても、ご注文いただいた店舗店頭ではもちろんのこと、店頭でご決済いただくことにより、ご自宅への配送にも対応します。

※新たな支援ツールは、ブランド別の売上ランキングや新商品、あるいはコーディネートといったそれぞれの切り口から商品情報を提供できる接客支援機能も備えており、お探しの商品を素早く、的確にご案内する接客サービスの向上にも役立ちます。



●店頭受け取りサービス

オンラインストアでご注文いただいた商品の店頭受け取りサービスについては、これまで「靴下屋」業態の特定店舗のみに限られていた対応店舗を、今回、全業態のほとんどの店舗へと大幅に拡充しました。

※一部ご利用いただけない店舗があります。※代金は店頭決済となります。

■ タビオ株式会社（東証第二部証券コード：2668）

タビオ株式会社は1968年の創業以来、「靴下を履いていることを忘れてしまうような「第2の皮膚。」をめざし、追求してまいりました。繊細な履き心地の靴下をつくるために、長年の経験と技術を積んだ日本の職人たちが一つひとつ丁寧に編み立てています。現在では「靴下屋」「Tabio」「Tabio MEN」などの靴下専門店ブランドを日本全国に277店舗（2017年8月末現在）展開し、「Tabio」名の店舗をパリ、ロンドンなどに展開。Made in Japanの履き心地とデザイン性は、ファッションの本場パリでも高い評価を得ています。

事業内容：靴下の企画・卸・小売、直営店靴下屋・タビオ・タビオオム・ショセットの展開、フランチャイズチェーン、靴下屋の展開（ホームページ <http://www.tabio.com/jp/>）

<本件に関するお問い合わせ先>

■タビオ株式会社

（大阪）広報課 平野 満義 TEL 06-6632-1200(代)/ FAX 06-6632-1401 hirano@tabio.com

（東京）プレス課 小林 理沙 TEL 03-6419-7676(代)/ FAX 03-6419-7661 kobayashi@tabio.com